

ミーティングポイント (サインスタンド) Meeting Point



中之島15カ所に点在するミーティングポイント(サインスタンド)は、バーチャルとリアルを組み合わせ、それぞれのポイントを巡ることで、不特定多数の人々とのコミュニケーションや双方向の情報収集によって中之島の新たな魅力を発見することが期待できるメディアです。目印として記されるロゴマークはクリエイティブアイランド中之島の実験的なプロジェクトを、水面に「たゆたう」活動体として可視化し、川と川の間には浮かんだ中之島をイメージしています。クリエイティブユニット・grafによるデザイン設計。

クリエイティブコンテンツ 中之島15の場所での物語

「中之島プロモーション」は、中之島のユニークベニューを舞台に、国内外で活躍するアーティストによる創作発信プロジェクトです。ビジュアル重視の時代において、あえて言葉による表現に着目し、ミーティングポイントを活用した創作実験を展開しています。ゲストには、独特の言語・身体表現を通じて現代社会を捉えた作品で世界的に活躍する演劇作家、小説家、演劇カンパニー「チェルフィッチュ」主宰の岡田利規氏を迎え、2018年度から継続した、数回のリサーチと滞在執筆によって、2024年夏に、「中之島15の場所での物語」を制作しました。この物語は水辺環境や文化施設、高層ビルはもとより、過去から現在の歴史文化や未来的SFの感性が混在する15個のオリジナルストーリーで、中之島15カ所のミーティングポイントに配架されます。来島者が実際の場所に訪れ、「その1枚」を手にして読み進める言葉に導かれ、目の前の景色と物語の世界観がオーバーラップする想像の旅へと誘われることでしょう。



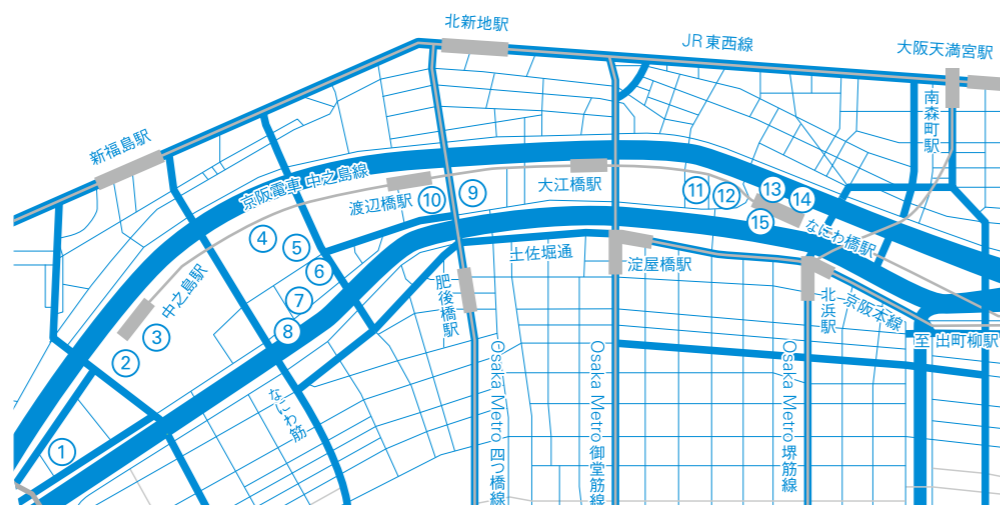
©Kikuko Usuyama

岡田利規(おかだ・としき)

演劇作家、小説家、演劇カンパニー「チェルフィッチュ」主宰。2005年「三月の5日間」で第49回岸田國士戯曲賞を受賞。チェルフィッチュでは2007年に同作で海外進出を果たして以降、世界90都市以上で作品を上演し続けている。音楽家・美術家・ダンサー・ラッパーなど様々な分野のアーティストとの協働を積極的に行っている。2016年からはドイツの公立劇場レバトリー作品の作・演出を継続的に務め、2020年「掃除機」(ミュンヘン・カンマーシュピール)および2022年「ドーナ(っ)ツ」(ハンブルク、タリア劇場)でベルリン演劇祭に選出。小説家としては、2007年に「わたしたちに許された特別な時間の終わり」(新潮社)を刊行。第2回大江健三郎賞受賞。2022年に「プロコリール・レポリューション」(新潮社)で第35回三島由紀夫賞および第64回日本文学賞を受賞。2025年からは東京芸術祭のアーティストディレクター、2026年からは東京芸術劇場の芸術監督(舞台芸術部門)に就任する。

MAP / ミーティングポイント設置場所

- ① 中之島センタービル(ホテルNCB)
- ② 大阪府立国際会議場
- ③ リーガロイヤルホテル(大阪)
- ④ 大阪大学中之島センター
- ⑤ 大阪中之島美術館
- ⑥ 国立国際美術館
- ⑦ 大阪市立科学館
- ⑧ graf
- ⑨ フェスティバルホール/フェスティバルタワー
- ⑩ 中之島香雪美術館/フェスティバルタワーウエスト
- ⑪ 大阪府立中之島図書館
- ⑫ 大阪市中央公会堂
- ⑬ 大阪市立東洋陶磁美術館
- ⑭ こども本の森 中之島
- ⑮ アートエリアB1



構成団体



こども本の森 中之島



大阪市立東洋陶磁美術館



アートエリアB1



大阪市中央公会堂



フェスティバルホール



中之島香雪美術館



大阪中之島美術館



国立国際美術館



大阪市立科学館



graf



大阪大学中之島センター



大阪府立国際会議場

お問い合わせ

クリエイティブアイランド中之島 事務局(アートエリアB1内)

TEL:06-6226-4006(12:00~19:00) / 休館日 日曜日、月曜日、年末年始 / E-mail:office@nakanoshimalab.jp

委託 | 令和6年度日本博2.0事業(委託型) 主催 | クリエイティブアイランド中之島実行委員会、独立行政法人日本芸術文化振興会、文化庁
共催 | 中之島パビリオンフェスティバル2025 運営組織 | クリエイティブアイランド中之島実行委員会
(構成団体) 大阪市中央公会堂、大阪市立科学館、大阪市立東洋陶磁美術館、大阪大学、大阪中之島美術館、大阪府立国際会議場、graf、
京阪ホールディングス(アートエリアB1)、国立国際美術館、こども本の森 中之島、中之島香雪美術館、中之島まちみらい協議会、フェスティバルホール

JAPAN
CULTURAL
EXPO 20

Creative Island Nakano- shima

<http://nakanoshimalab.jp>

大阪を、ナカから
おもしろく。

2024.
11.1 Fri. _11.30 Sat.
中之島パビリオン
フェスティバル2025

プレイベント 開催



more
information!

クリエイティブ アイランド中之島

創造的な実験島





協力:中之島まちみらい協議会 写真提供:朝日新聞

水都大阪を象徴する“中之島”は、美術館やコンサートホール、科学館、国際会議場などの多様な文化施設や歴史的建造物、企業の高層ビル群と、公園や水辺環境が共存する他に類を見ない都市の中州であり、パリのシテ島、ベルリンのムゼウムス・インゼルのように世界に誇る国際的な文化資産に満ちています。「クリエイティブアイランド中之島」は、中之島に関わる13機関による国内最大規模の創造ネットワーク組織が、中之島エリア全体をユニークベニューとしての「創造的な実験島」に見立て、様々なクリエイティブコンテンツを開発・創出していきます。

2024年度は、シンボルシンポジウムやナイトミュージアム、リバークルーズツアーを含む5つのプログラムによって、クリエイティブアイランド中之島の取り組みを内外に発信します。

文化と経済の両輪による持続可能な都市のリブランディングによって、“世界中の人々が訪れ集うクリエイティブなまち中之島”を目指します。これからの創造的な未来にご期待ください。

クリエイティブアイランド 中之島 —創造的な実験島— 2024.11.1 Fri. _____ 30 Sat.

第1部 (参加者限定)

13:00-15:00 ・概要説明とテーマ発表等
・グループワークシヨップ

第2部 (一般公開)

15:00-16:00 ・主催者挨拶
西尾章治郎 (大阪大学総長/クリエイティブアイランド中之島実行委員会 委員長/
中之島パビリオンフェスティバル2025実行委員会 委員長)

・各グループによる発表

16:00-17:00 ・講評とクロストーク

登壇者: 菅谷富夫 (大阪中之島美術館 館長)
堀越礼子 (朝日新聞社、取締役西日本統括/
大阪本社代表兼文化事業エグゼクティブプロデューサー)
総司会: 木ノ下智恵子 (大阪大学21世紀懐徳堂 准教授)

日時 11月24日(日)
13:00～15:00 第一部=グループワークシヨップ(参加者限定)
15:00～17:00 第二部=グループ発表、講評とクロストーク(一般公開)
場所 大阪中之島美術館 1階ホール
定員 第二部参加者60名=事前申込優先 ※定員になり次第締め切り
料金 無料
主催 大阪大学21世紀懐徳堂、クリエイティブアイランド中之島実行委員会、
独立行政法人日本芸術文化振興会、文化庁
共催 中之島パビリオンフェスティバル2025、科学技術振興機構、大阪中之島美術館
委託 令和6年度日本博2.0事業(委託型)



お申し込み
第二部(グループ発表、講評とクロストーク) WEBフォームよりお申し込みください。
問い合わせ: ラウンドテーブル企画「Playable Island」合同事務局 ※定員になり次第締め
npf_ci_scienceagora2024@astem-co.jp

SUN 11/24

ラウンドテーブル Playable Island -中之島で実装する創造的なアイデアの提案

クリエイティブアイランド中之島×JSTサイエンスアゴラ
×中之島パビリオンフェスティバル2025 共同企画

世界人口の半数以上が都市に暮らす現代、持続可能な未来都市のあり方を議論することの重要性がうたわれています。「持続可能な開発のための2030アジェンダ/SDGs」が国連で採択されてから10年後にあたる2025年には、大阪・関西万博「いのち輝く未来社会のデザイン」が開催されます。そして同時期に、水都大阪のシンボルアイランド「中之島」では、“キタ”や“ミナミ”とは異なる、歴史文化と水辺環境を有する“シマ”の魅力と可能性を最大限に活かした「中之島パビリオンフェスティバル2025」を開催します。

そこでラウンドテーブル「Playable Island - 中之島で実装する創造的なアイデアの提案」では、“Play(遊び)”を通して“Island(都市の島)”における共有体験や価値創造につながるアプローチを構想する機会の創出を目的とし、未来を志向する若い世代に呼びかけ、公共公開空地や舟運・水辺空間などを活用する企画を共に考えます。私たち一人ひとりの意識や価値観が行動を変え、個人からコミュニティーへ、さらに地域や街の変化に、そして醸成へと寄与する集いになれば幸いです。

「中之島パビリオンフェスティバル2025」とは…

多様な文化施設や歴史的建造物が集積する中之島は、大阪・関西万博2025の開催地である大阪が誇る「水都大阪」のシンボルアイランドです。中之島パビリオンフェスティバル2025は、中之島ブランドを世界で確立させるため、世界水準の既存文化施設をパビリオンと見立て、公園水辺、公開空地と一体となって、オール中之島で取り組む共創コンテンツをそこへ集中し、中之島の魅力を一度に体験できる機会を創出、発信する事業です。



※写真はリサーチの様子

「中之島15の場所での物語」トーク&リーディング 中之島プロモーション / アーティストクリエイション

11月1日より中之島のミーティングポイント15か所での配架をスタートした、演劇作家、小説家、演劇カンパニー「チェルフィッチュ」主宰の岡田利規氏による「中之島15の場所での物語」。2019年からリサーチを重ねる中で、実際に滞在して執筆の場ともなったgraf porchにて、岡田氏とコラボレーターとの対話を通じて作品の魅力を紐解きます。作者自身のリーディングも予定しています。

日時 11月20日(水) 18:30～19:30 (受付18:00～18:30)
会場 graf porch (MAP⑥)
料金 1,500円(税込) 定員 40名
登壇者 岡田利規(演劇作家・小説家・演劇カンパニー「チェルフィッチュ」主宰)、
服部滋樹(graf代表、クリエイティブディレクター)、竹内厚(編集者)
司会 木ノ下智恵子(大阪大学21世紀懐徳堂 准教授)



詳細・お申し込み



コレクションをめぐるナイトミュージアム ツアー&トーク エクステンジプログラム vol.2 / 国立国際美術館×大阪中之島美術館

国立国際美術館と大阪中之島美術館で、それぞれのコレクションをテーマにした特別展が開催されています。ギャラリーツアーでは、各館の担当学芸員が、展覧作品の中から複数作品を選びすぐり、展覧会のみどころを語ります。両館をつなぐトークでは、美術専門誌編集者の視点から、コレクション展の可能性等について掘り下げます。

日時 11月23日(土・祝) 16:00～20:00 (受付14:00～18:10)
会場 国立国際美術館、大阪中之島美術館 (MAP⑥⑥) 定員 30名
料金 4,000円(税込 / 展覧会料金を含む)
※展覧会当日のみ引き換え。展覧会チケットは、当日以降でも利用いただけます。
主催 大阪中之島美術館、国立国際美術館
登壇者 安来正博(国立国際美術館 研究員)、
高柳有紀子(大阪中之島美術館 主任学芸員)
トーク聞き手 橋爪勇介(ウェブ版「美術手帖」編集長)



詳細・お申し込み



写真:岡本公二

中国文化とお茶を楽しむナイトミュージアム エクステンジプログラム vol.1 / 大阪市立東洋陶磁美術館×graf

今春、リニューアルオープンした東洋陶磁美術館で開催中の「中国陶磁・至宝の競艶」にちなんで、特別な中国茶を味わいながら中国文化について語り合う、スペシャルな夜の茶会を開きます。新たに誕生したガラス張りのエントランスをクリエイティブユニットgrafのファニチャーで設えた、一夜限りの空間とともにご堪能ください。

日時 11月21日(木) 18:00～19:30 (受付17:45～18:00)
会場 大阪市立東洋陶磁美術館 (MAP③)
料金 3,000円(税込 / 展覧会チケット代含まず) 定員 30名
主催 大阪市立東洋陶磁美術館、graf
協力 アートエリアB1
登壇者 黄安希(中国茶會無茶空茶 主宰)、
小林仁(大阪市立東洋陶磁美術館 学芸課長代理)
茶事 黄安希(中国茶會無茶空茶 主宰)、川西まり(TE tea and eating 主宰)



詳細・お申し込み



RADIO CRUISE 中之島 -歴史・建築・アートをめぐる小旅行- 中之島プロモーション / クルーズ企画

水都大阪のシンボルである中之島は、中世から現代に至る歴史文化と名建築群、自然を感じる公園や水辺を訪れることが可能です。人気DJの野村雅夫氏をゲストに迎えたスペシャル・リバークルーズでは、ラジオ番組のように、歴史・建築・アートにまつわるエピソードや音楽を紹介し、水上から眺める中之島の楽しみ方を提案します。

日時 11月30日(土) 11:00～12:00 (受付10:30～11:00)
集合場所 八軒家浜船着場(京阪電車 天満橋駅下車すぐ)
ルート 土佐堀川～堂島川を経て中之島を一周
料金 4,000円(税込 / チケット料金を含む) 定員 40名
協力 一本松海運株式会社、FM COCOLO
DJ出演 野村雅夫(FM COCOLO DJ / 翻訳家)



詳細・お申し込み

※各プログラムともに定員達し次第、受付を終了いたします。 ※内容は予告なく変更となる場合がありますので、あらかじめご了承ください。